

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート

No.13-3

PDCA	主要事業名	愛知用水二期	部課名	市民経済部 産業課	担当 内線	榊原 316
------	-------	--------	-----	--------------	----------	-----------

P

総合計画との関係性と予算根拠

総合計画：2－1－3 単位施策：農業

全体事業期間：令和3年度～5年度 全体事業費等：63,495 千円

会計一般会計 歳出科目 05.01.03.04.50

3か年実施計画（当該年度事業費等）：— 千円

事業概要等

事業概要：愛知用水の水路施設の老朽化に伴い抜本的改築を目的として、昭和56年度から平成16年度にかけて愛知用水二期事業が施行された。この建設費の償還計画により平成17年度から令和3年度までの17年間建設費を愛知県へ支払う。

事業目的：償還計画により平成17年度から令和3年度までの17年間、建設費を愛知県へ支払う。

事業内容：償還計画により平成17年度から令和3年度までの17年間、建設費を愛知県へ支払う。

問題点・課題等：なし

予算額

63,495 千円

財源内訳

市費63,495 千円

国費0 千円

県費0 千円

その他0 千円

主要事業とする理由

償還計画により、建設費を支払う必要があるため。

得られる成果

用水を安定的に供給するとともに、営農の合理化を推進し、農業生産の向上及び農業経営の安定を図る。

目標値や目指すべき状態		令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位
農業用水の安定供給	実績値	—	—	—	—
	目標値	—	—	—	—
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

D

値得られた成果と実績

決算額

63,295 千円

得られた成果

用水を安定的に供給するとともに、営農の合理化を推進し、農業生産の向上及び農業経営の安定が図れた。

成果指標		令和3年度	単位
農業用水の安定供給	実績値	—	—
	目標値	—	—

C

課題の整理

事業の評価・課題

B

用水を安定的に供給するとともに、営農の合理化を推進し、農業生産の向上及び農業経営の安定が図れた。

A

課題の解決に向けた

改善推進

今後の事業の方向性

この事業は令和3年度で終了となるが、引き続き施設の維持管理を推進し、農業生産の向上及び農業経営の安定を図る必要がある。

必要性		有効性		効率性	
①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ある
②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	※対象・手段の変更	
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用